

藤岡小学校便り わらたけ

いきいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 15

2020年11月30日(月)

四万十市立藤岡小学校

校長室から(文責 石川)

キャリア教育参観日

有難うございました。

14日土曜日のキャリア教育参観日には、たくさんの保護者の皆様のご参加をいただきまして、感謝申し上げます。

1校時キャリアの参観授業の後は、体育館に移動し、ミニ収穫祭を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、例年行っている餅つき、餅投げを中止し、業者へ袋入りの餅をお願いし配ることとしました。3,4年生が、総合的な学習の時間の活動の1つとして、藤岡良心市と学習発表会の日にもち米の販売をしましたが、多くのご協力のおかげで完売しました。景平良心市組合長さんには、今年度も大変お世話になりました。

5,6年生から「米の生長、収穫について」3,4年生から「米の販売について」の発表がありました。小花PTA会長さんからは、「私たちは、米をはじめ普段何気なく食事をしているけれど、食べ物を残さず大切にしましょう。感謝して食べましょう。」というお話をいただきました。

藤岡良心市でとび入り販売



地域の
皆さん
有難う

その後は、いの町からはるばる来てくださった村岡マサヒロさんの講演会・マンガ教室です。「人生を楽しくするマンガ術」の演題で、漫画家になるまでの道のりや日常の様子、仕事への思いや数々の作品を映像を見せながら詳しく話してくださいました。

「キンコン土佐日記」に流れる優しさの理由が分かった気がしました。仁淀川沿いに生まれ、4世代家族の中で、自然の中での数々の経験をしながら愛情いっぱいに育ていらっしゃる、「人によろこんでもらうため、どうやったらいいかなと常に考え、工夫しています。面白いものを見つけようと思った人には、面白いものがやってくる。楽しみながら、毎日の生活を送ってほしい。」と話してくださいました。

マンガの描き方も、書画カメラで拡大しながら順を追って説明し、実際に見せてくださったので、みんなでびっくりしながらお絵かきコーナーも親子で楽しめました。最高に楽しく温かな講演会となりました。



芋ほり体験をしました

先週は、みんなが大きなさつま芋をお家に持って帰りましたが、今年もわかふじさんへ行き、一緒に収穫させてもらい、たくさん頂きました。おいしいお芋を、本当に有難うございました。



子どもたちの言葉・心

いっぱい書こう！表現しよう！

子どもたちは、色々な場面で「書くこと」を繰り返し行っています。生活する中で感じた事や思った事を日記や作文に綴り、授業でその時間に新たに気付いた事や分かった事をノートにふり返ります。また、行事の後には必ず、感想をキャリアシートに書いています。

書く機会を意図的に増やすことで、書く事に慣れ叙述力が高まるとともに、じっくりと考える力、思考力も高まって来ます。そして、自己表現力も確実に伸びて来ます。柔らかい心、優れた感性を大切に育てていきたいです。

入賞おめでとう！！

【青少年読書感想文コンクール】

《郡優秀》

1年 谷崎 由依

「ぐりとぐらのいちねんかん」

6年 福谷 美生

「ゆいはぼくのおねえちゃん」を読んで 自分にできること

《郡入選》

2年 小花 七彩

4年 尾形 隆太

谷崎 由椰

5年 水田 怜南

高知新聞社「読もっか」

掲載おめでとう！

お墓参りと満月

6年 山本 心美

昨日、(そうだ、ひいばあちゃんのお墓参りに行こう) と思って、久しぶりにひいばあちゃんに会いに行きました。

お墓に着いたら手を合わせて(心美は元気にしようけんね。ひいばあちゃん。)と心の中で言いました。それから、ひいばあちゃんのお墓のまわりの草を何本か引いて帰りました。

帰っていたら、「ガガガッ。」自転車がみぞに落ちてしまいました。なかなかみぞから出られません。「助けてください。」と言うと、ちょうど通りかかった女の人が出て、「だいじょうぶ？」と言って、みぞから出してくれました。「ありがとう。」と大きな声で言ったら、「いいよ。」と言って、その女の人はいつの間にかいなくなりました。

家に帰っておばあちゃんに話しました。(大変な一日やった) と思いました。ちょっと心がへこんでいました。すると、「心美、満月。」とおばあちゃんが言ったので、急いで外に出ました。「うわあ〜、きれい。」

おばあちゃんのスマホで満月をとりました。満月のおかげで元気になりました。

イラスト

1年 澤田 椰

